

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年6月20日
事業者名:	株式会社 エイチ・アイ・エス

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	取引先と協力しながら事業活動からの 排出量を削減する取り組みを行うとともに、お客様へのサステナブルな選択肢の提案を行い、紙やプラスチックの使用削減、温室効果ガスの削減を行っています。		⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を, ⑮陸の豊かさを守ろう	・ (HIS単体) FY2026プラスチック製品使用量70%削減、コピー用紙使用量70%削減 (FY2019比)	指標	自社のCO2排出量
					目標	2030年度までに自社のCO2排出量 (scope 1, 2) を実質ゼロに、2050年度までに自社のサプライチェーンを含む全体のCO2排出量 (scope1, 2, 3) を実質ゼロ (カーボンニュートラルの達成)
社会	HISグループでは、人財がHISの価値創造の源泉であると考え、社員一人ひとりが働きがいを感じ、心躍る仕事ができる基盤づくりを進めています。		⑤ジェンダー平等を実現しよう, ⑧働きがいも経済成長も, ⑯平和と公平をすべての人に	・ 外国籍の雇用人数161名、オフィスにおける礼拝室「Prayer Room (プレイヤーールーム)」設置、全世界マネージャー向け研修の実施 ・ 女性のキャリアアップについてのセミナー2025年3月に実施 ・ 育児短時間勤務および定年後再雇用時の短時間・短日数勤務制度 ・ 男性育児休業取得の推進 ・ 再雇用制度 などがあり、24年度の働き甲斐指数は、65.1%でした。	指標	働きがい指数
					目標	2026年度までに80%を目指します
経済	旅行コンサルタントの多岐にわたる登録・報告業務を見直し、簡素化することで、作業時間の短縮に取り組んでいます。また、お客様の利便性向上のため、決済作業の効率化も進めております。業務効率化による顧客ニーズに寄り添い、タッチポイントの創出によるサービスの向上に取り組んでいます。		⑧働きがいも経済成長も, ⑪住み続けられるまちづくりを, ⑰パートナーシップで目標を達成しよう	シェアードサービスセンター (SSC) を導入し、各国の予約手配業務を集約することで、海外における予約手配業務量を60%まで削減できました。	指標	海外における予約手配業務量
					目標	2026年度に40%まで削減を目指します
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている (PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ ・ サステナビリティ推進体制 代表取締役社長を委員長としたサステナビリティ推進委員会のリーダーシップのもと、リスク・コンプライアンス委員会、業務執行部門、国内外子会社と連携し、重要方針や施策について議論をするとともに、目標に対する進捗のモニタリングなどを行い、サステナビリティへの取り組みを推進しています。 重要な事項については、同委員会より取締役会に上程、または報告し、適宜必要な指示・助言を受けています。				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・ 会社サイト (SDGsについての専用ページ) : https://www.his.co.jp/sustainability/				